

今号の目次

代表質問 2、3面 一般質問 4、5、6面 平成29年度予算案に対する討論

最近の委員会の主な議題 7面 電話した詳密の共和になるだの禁不

審議した議案等の結果と各会派の賛否 8面

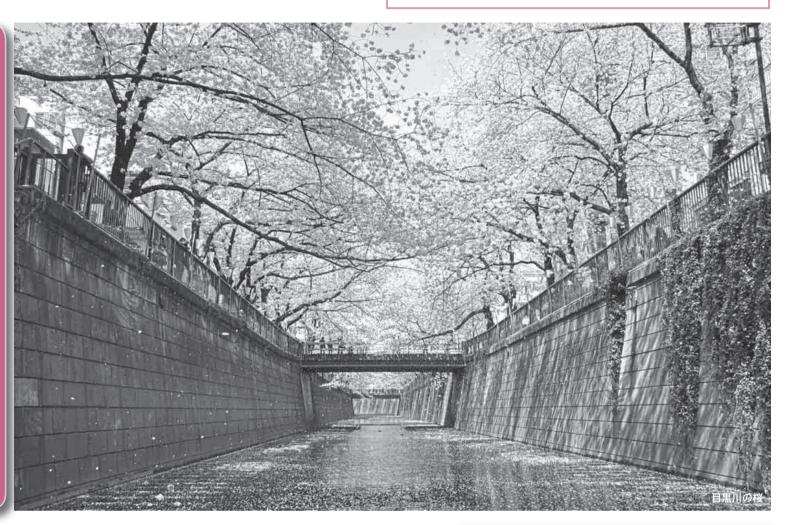
6、7面

No.249

(2017年4月17日号)

発行/目黒区議会事務局 〒153-8573 目黒区上目黒2-19-15 電話:03-5722-9415

http://www.city.meguro.tokyo.jp/



第1回臨時会の概要

目黒区議会は、2月8日(水)から2月10日(金)までの3日間の日程で第1回臨時会を開催しました。 今議会では、区長から契約議案が1件提出され、審議の結果原案どおり可決しました。

第1回定例会の概要

平成29年第1回目黒区議会定例会を、2月17日(金)から3月22日(水)までの34日間の会期で開催しました。

開会初日には、区長から、住みたいまち、住み続けたいまち目黒の実現に向けて、今後の区政運営の基本姿勢や、平成29年度の重要課題に対する基本的な取組み等について所信表明があり、これを受けて、2月17日、20日の2日間にわたり、各会派から6名の議員が代表質問を行いました。また、第3日目(2月21日)、第4日目(2月22日)の2日間で、10名の議員が区政の課題について一般質問を行っています。

今回の定例会では、議長を除く34名の議員で構成する予算特別委員会(飯田倫子委員長、いいじま和代副委員長)を設置し、7日間にわたって平成29年度目黒区各会計当初予算案を審査しました。予算特別委員会開催中の3月10日には、東京大空襲で亡くなられた方々のご冥福と世界の恒久平和を祈念し、議員、区理事者全員で黙とうをささげました。

区長から提出された平成29年度予算案を含む議案28件は、審議の結果すべて原案どおり可決及び同意しました。陳情は付託した各委員会で審査を行ったものについて1件を採択、8件を継続審査としたほか、1件の撤回を承認しました。

議員提出議案では、「国会における憲法論議の推進と広く国民的議論の喚起を求める意見書」を 賛成多数で可決しています。

第1回臨時会で審議した議案

◆区長提出議案

第1回定例会で審議した議案等

◆区長提出議案

	条例	19件
	平成28年度補正予算	4件
	平成29年度予算	4件
	選任の同意	1件
◆議員提出議案		
	意見書	1件
◆諮問		1件
◆陳情審査の結果		
	採択とした陳情	1件
	撤回承認した陳情	1件
	継続審査とした陳情	8件
	詳細は8面に記載して	います

国会における憲法論議の推進と広く国民的議論の喚起を求める意見書

日本国憲法は、昭和22年5月3日の施行以来、国民主権、平和主義、基本的人権の尊重の三原則の下、我が国の発展に重要な役割を果たしてきた。この三原則こそ、現憲法の根幹を成すものであり、今後も堅持されなければならない。

現在、我が国を巡る内外の諸情勢に大きな変化が生じていることに鑑みれば、憲法は、国家の基本法として、我が国の直面する諸課題に的確に対処できることが求められる。

国会でも、平成19年の国民投票法の成立に伴い、憲法審査会が設置され、憲法論議が始められている。憲法は国家の基本規定であり、その内容については、国会はもちろんのこと、主権者である国民の議論が反映されるべきである。

よって、目黒区議会は、国会及び政府に対し、国の責任において、日本国憲法について、活発かつ広範な議論を推進するとともに、広く国民的議論を喚起するよう強く要請する。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

平成29年3月22日

1,30 = 0 | 0,3 = 1 = 3

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、法務大臣、内閣官房長官のあて

目黒区議会議長 田島 けんじ